

市長定例会見

2026年 3 月13日

今日お伝えしたいこと

1. 森林整備戦略の改定

～ 市内森林の持続的な管理・再生に向けて ～

2. “樹林葬墓地”の利用希望者を募集します

森林整備戦略の改定
～ 市内森林の持続的な管理・再生にむけて ～

市内森林の現状

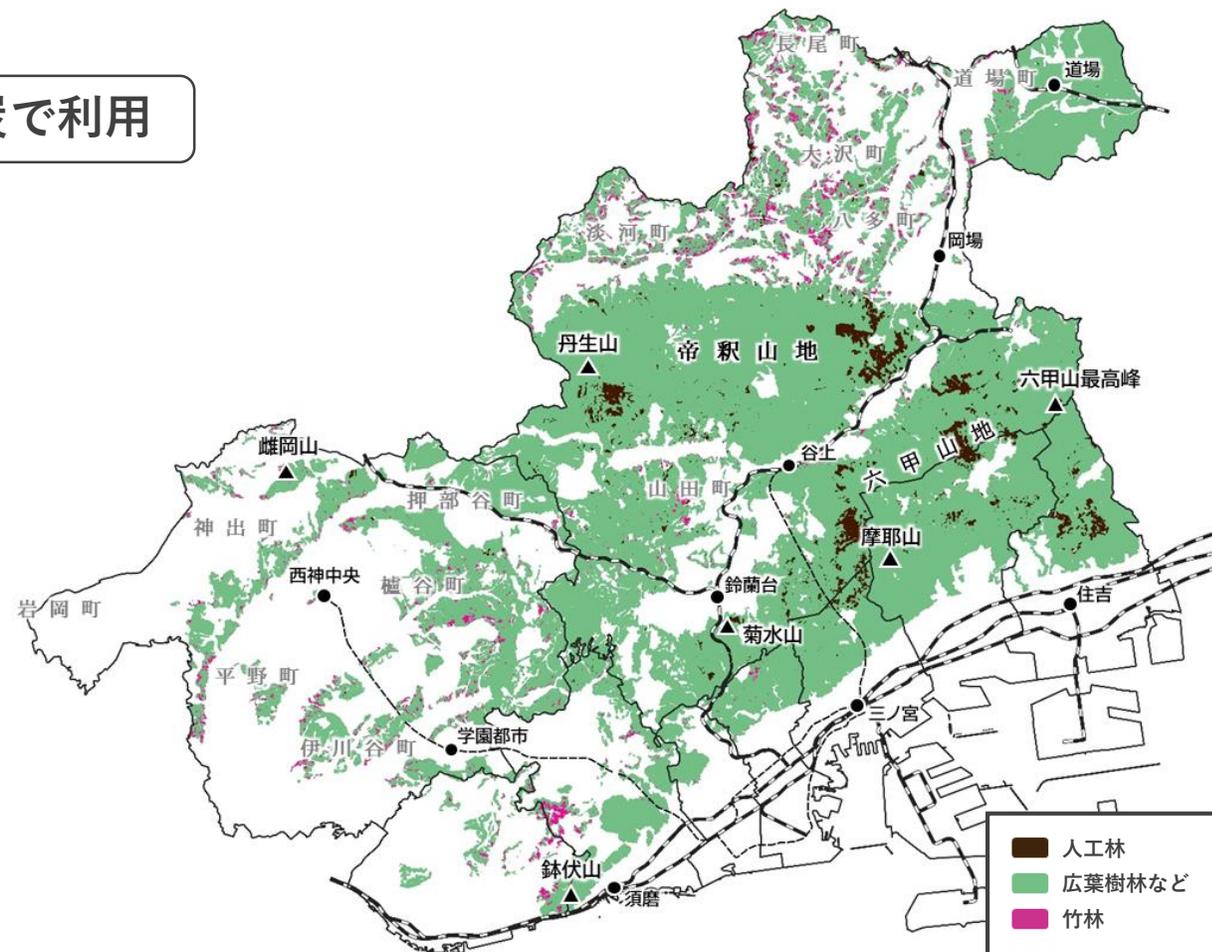
○ 市面積の約4割が森林（約22,000ha）

○ 多くが人の手が加わった森林 薪や炭で利用

○ 生活様式の変化や管理の担い手不足

[適切な手入れが無い森林が抱える課題]

- ・ 土砂災害の発生
- ・ 景観の悪化
- ・ 倒木による被害増加 など



六甲山森林整備戦略 (2012年4月策定)

- ・ 六甲山を美しく健全な状態で次世代に引き継いでいくための整備戦略
- ・ 六甲山の森林整備や資源利用などの方針・取組を示す
- ・ 2015年までを準備期間、2025年までの短期計画、2050年までの長期計画にて構成



中間目標年(2025年)を機に

社会情勢の変化に対応した“新しい戦略”に改定

- 目指すべき神戸市の森林像を定め、
2035年までの具体的な取り組み方針を定めたもの 5年に1度を目安に
振り返りを実施
- 持続可能な都市の実現に向けた、より実践的かつ全市域の
森林整備及び資源利用等の取り組みを市民や事業者等と共に進める

< 森林整備の基本方針 >

防災・減災

- ・ 適正管理による森林の
森林の機能向上
- ・ 倒木による
災害・事故リスク軽減

森林・資源の循環利用

- ・ 森林資源や空間等の利用、
森林の再生
- ・ 積極的な管理による
森林の健全化

豊かな生活空間の形成

- ・ 森林の保全管理による
気候変動影響の低減
- ・ 豊かな生物多様性や
文化の保全

目指すべき神戸市の森林像

BE KOBE

市街地と隣接する森林

< 都市山 >



- ・ 防災・減災機能の維持
- ・ 明るく、眺望が確保され、森林としての魅力を保つ

郊外ニュータウン周辺の森林

< まち山 >



- ・ 住民や企業による森林管理
- ・ 倒木などのリスクが軽減し安全で快適な空間を形成

農地やため池と一体の森林

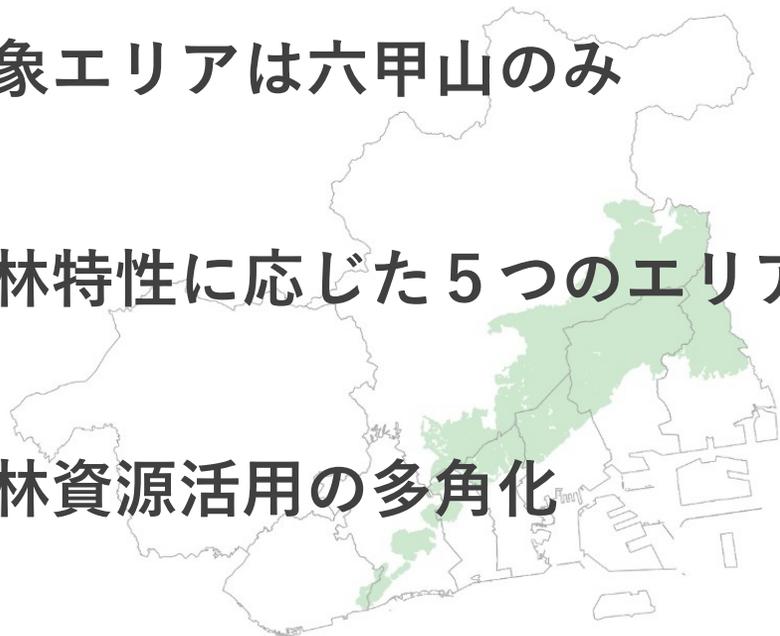
< 里山 >



- ・ 里山林としての利用再開
- ・ 伐採木売却や空間利用の収益が管理意欲に繋がる

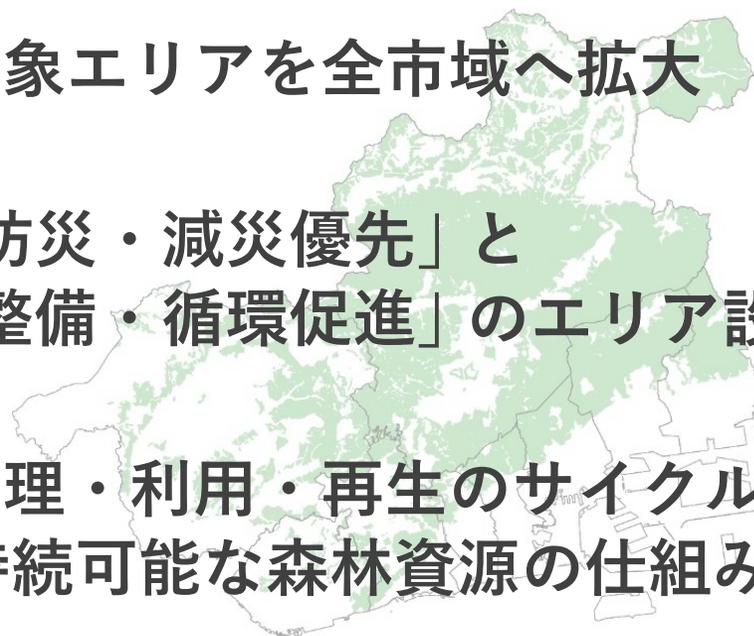
六甲山森林整備戦略

- ・対象エリアは六甲山のみ
- ・森林特性に応じた5つのエリア設定
- ・森林資源活用の多角化



こうべ森林整備戦略

- ・対象エリアを全市域へ拡大
- ・「防災・減災優先」と「整備・循環促進」のエリア設定
- ・管理・利用・再生のサイクルによる持続可能な森林資源の仕組みづくり



(2025年実績)

(2035年目標)

新たに
定量目標を設定

〔森林整備面積〕

100ha/年

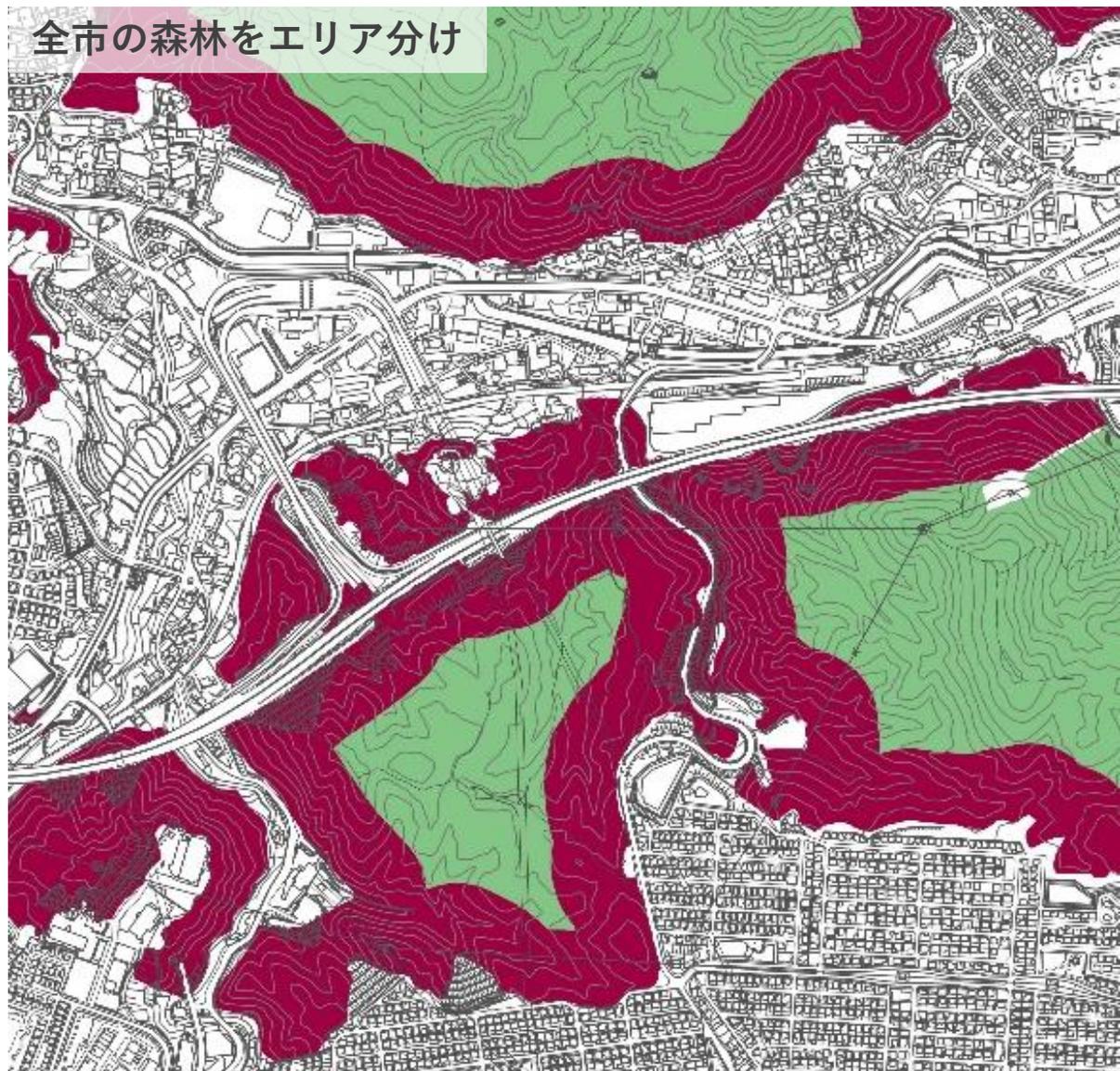
300ha/年

〔資源循環量〕

100m³/年

300m³/年

全市の森林をエリア分け



防災・減災優先エリア

- ・ 道路や施設・民家に直接被害を及ぼすおそれがある箇所が対象

→ 枯れ木・高木の伐採、樹高抑制

整備・循環促進エリア

- ・ 防災・減災優先エリア以外が対象

→ 森林特性に応じた森林管理や資源利用などを実施

< 森林資源のサイクル >



切り株から芽が出て再生



伐採



下草刈りなどの手入れ

資源の利用





整備拡大

- ・ 中長期的ビジョンでの整備強化・推進
- ・ 多様な主体との連携、課題への検証・探究



循環利用

- ・ 公共・民間空間での資源利用の活用
- ・ 資源の多様な活用、流通の仕組みづくり



人材育成

- ・ 森林整備・資源循環担い手育成
- ・ 次世代の担い手の継続的な育成



普及啓発

- ・ 地域の森林への誇りと想いの醸成
- ・ 森林所有者向けの普及啓発



基盤づくり

- ・ 公民連携による取り組みの推進
- ・ 庁内外での横断的連携の推進

森林の整備拡大



森林整備の強化・拡大



市民が取り組む森林整備への支援

資源の循環利用



神戸市産材の利用



森林空間の利用 (森林ガイドツアーなど)

人材育成



現地研修会



木材利用者向けの講習会

普及啓発



出張授業



森林体験プログラム

基盤づくり



情報共有の場 (共創会議)



森林コミュニティ (木のマルシェ)

2012年

2025年

2030年

2035年

モデル的取組

目標実現に向けた取組

取組の加速と水平展開

文化・生業としての
浸透

検証・見直し・情報発信

森林資源の管理・利用・再生サイクルを進め

持続可能で豊かな都市の実現を目指します

“樹林葬墓地”の利用希望者を募集します

自然回帰志向の樹林葬墓地 (2026年8月供用開始)

BE KOBE

場所

ひよどりごえ森林公園内 (北区山田町)

概要

- ・ 墓域面積 | 約1,200m²
- ・ 埋蔵予定数 | 1,600体
- ・ 埋蔵方法 | 粉骨を土と混ぜて直接埋蔵 (粉骨にした遺骨を市に預け、市が現地に埋蔵)
- ・ 管理期間 | 約50年 (約20年を募集期間、その後約30年を自然遷移期間とする)
- ・ 墓地使用料 | 1体につき15万円



整備状況（3月末整備完了予定）

神戸市立
樹林墓地

ご利用のルール

- ✖ 献花はご遠慮ください
- ✖ お供えはご遠慮ください
- ✖ 線香をおけないでください

ひよどり台
メイン出入口 →

現在地

KOBE

自然を活かした環境整備



利用希望者の募集を開始します

募集期間

2026年3月16日（月）～ 6月5日（金）

申込み要件

- ・本市に6月以上住所を有し { 埋蔵しようとする焼骨を所持している方
自己の死後に埋蔵を希望する65歳以上の方 }
- ・生前に市民であった者の焼骨を所持している方 など

2026年度募集数

80体程度（今後20年で1,600体の募集を予定）

▶ 神戸市立墓園のホームページからお申込ください

